

## ゆうちょ銀行や郵便局の社員を名乗る不審な電話の事例

### 【ケース1】 自動音声による電話(2024年6月追加)

自動音声で「ゆうちょ銀行です。お客さまが利用になったキャッシュカードに問題があるので、サービスセンターへ接続します。ダイヤル9をプッシュしてください。」といった電話があった。

### 【ケース2】 「〇〇郵便局の社員」を名乗る男からの電話

「〇〇郵便局の社員」を名乗る男から、お客さまのご自宅に、「長期間利用のない通帳をお持ちの方に、金利を優遇するので、通帳の番号を教えてください。」という電話があった。

「〇〇郵便局の社員」を名乗る男から、お客さまのご自宅に、「年末調整の還付金を振り込みしたいので、通帳の記号番号を教えてください。」という電話が再三あった。

### 【ケース3】 「△△貯金事務センターの社員」を名乗る男からの電話

「△△貯金事務センターの社員」を名乗る男から、お客さまのご自宅に、「現在、インターネットホームサービスのキャンペーンを実施している。口座番号を教えてください、すぐに申込書を送付する。キャンペーン中にお申し込みいただければ、3~5%程度貯金の金利を上乗せする。」という電話があった。

### 【ケース4】 「ゆうちょ銀行社員」を名乗る者からの電話

「ゆうちょ銀行社員」を名乗る者から、お客さまのご自宅に、「ゆうちょ銀行の口座について、時効によって権利が消滅するのを防ぐために、訪問したうえで通帳を預かる取り組みをしている。」という電話があった。

「ゆうちょ銀行社員」を名乗る者から、お客さまのご自宅に、「お客さまのキャッシュカードがご利用いただけなくなっているので、訪問したうえで新しいキャッシュカードに交換する。」という電話があった。

「ゆうちょ銀行社員」を名乗る者から、お客さまのご自宅に、「ゆうちょ銀行の口座からのお借入れがあり、直ちに返済いただく必要があるため、これから訪問する社員に支払ってほしい」という電話があった。

「ゆうちょ銀行社員」を名乗る者から、お客さまのご自宅に、「警察から連絡があり、お客さまの口座が犯罪に使われ捜査の対象となっているが、今すぐ保証金をお支払いいただければ解決できる。」という電話があった。